

第84回関東農村医学会学術総会

ランチョンセミナー

適切な患者様を臨床試験・治験へつなぐ

医療機関連携への新たな展開

— 分散型治験（DCT）が拓く、新しい医療機関ネットワーク —

日時

2026年7月11日（土）12：30～13：30

場所

Ⅱ会場（JAグループ神奈川ビル3階会議室）

座長

高野 靖悟 先生

JA神奈川県厚生農業協同組合連合会 代表理事理事長
相模原協同病院 名誉院長

演者

原 寿哉

株式会社アイロムグループ 常務執行役員
株式会社アイクロス 代表取締役社長

神谷 耕史

株式会社アイロムグループ ビジネス開発センター
株式会社アイクロス 事業開発部 執行役員

<講演概要>

コロナ禍以降、臨床試験・治験はリモート化やDXの推進、各種デバイスの活用により、その実施方法が大きく進化・発展してきている。さらに、治験は研究活動であると同時に治療選択肢の一つとして位置付けられ、病院経営との親和性や社会的意義を有する実践的な取り組みとして注目されている。本セミナーでは、CROとして医療機関と伴走してきた経験を踏まえ、DCT（分散型治験）やネットワーク型治験を活用した「病院と創る新薬開発の新しい形」について、具体的な事例を交えて紹介する。

共催：第84回関東農村医学会学術総会／株式会社アイロムグループ／株式会社アイクロス